

令和2年度 第1回学校関係者評価委員会

1 日 時

令和2年6月23日（火）15:00～16:40

2 出席者

- (1) 評価委員 5名
- (2) 出水高校 校長，教頭，事務長，4部主任，各学年主任

3 日 程

- (1) 授業参観（6限目）
- (2) 校長あいさつ
- (3) 学校関係者評価委員の委嘱
- (4) 説明及び協議（7限目）
 - ① 学校の経営方針について（校長）
 - ② 教育活動について（各部主任）
 - ・各部から
 - ・参考資料(昨年の委員会報告，中高連絡会，令和元年度学校評価報告等)

4 委員からの意見・感想

- ① 中高連絡会の報告の中で，スマホやタブレットについて，今後，持ち込みを許可したり，授業で活用したりする予定はあるか？という話題があるが，どうなっているか。
 - タブレットは，昨年10台同窓会から寄付を頂き，授業等で大変有効に活用している。
 - スマホは，許可制にしている。
(やむを得ない理由がある場合，許可申請をして許可している。)
- ② 1学年次は不登校に陥り易いということだが，何か理由があるのか。
 - それぞれで，原因は異なる。欠席が続くと学校に来られなくなるという状況に陥ってしまう。
- ③ 学校からの連絡は，プリントではなく，ペーパーレスにすることはできないか。
 - もれのないように紙媒体で配っている。
- ④ 前任校で，ペーパーレスに変えた。連絡はメールで行う。一番助かるのは，緊急時である。保護者は職場で見ることができる。
 - ペーパーレスについては，1年かけて考えていく。
 - 高校は，通学範囲が広い。緊急時の対応については，今後詳細な学校の方針を作っていく。現在は，メールとホームページの2段階で対応している。メールでの連絡ができないところは，担任が電話で生徒に連絡して全員に連絡がいくようにしている。
- ⑤ 今，新型コロナウイルスの影響で大変な時期ではあるが，学校教育を大事にしてほしい。
- ⑥ 中学校でも不登校が一番の課題である。学校は安心安全で楽しいところではないといけない。
- ⑦ 高校生が小学生と同じ時間帯に小学校前を登校するので，安心感を覚える。中には小学生の弟，妹と登校してくれる生徒がいる。一緒に登校してくれるので安心である。

令和2年度 第2回学校関係者評価委員会

1 日 時

令和2年10月23日（金）16:00～16:50

2 出席者

- (1) 評価委員 4名
- (2) 出水高校 校長，教頭，事務長，4部主任，各学年主任

3 日 程

- (1) 校長あいさつ
- (2) 第1回自己評価の結果等について
- (3) 意見交換（要望，意見，提案等）

4 委員からの意見・感想

- ① 中学校へのアピールは大事だと感じている。生徒募集に関しては、出水高校は選びづらい雰囲気があると聞いたことがある。どうしても入りたいという感じになっていない。学校の良さをどうやって伝えたらいいのか。生徒募集のやり方ではなくて、内容ではないか。見直しをしていくべきではないか。
- ② 自己評価について・・・判定が◎（1と2の合計が80%以上）だったら「これを継続していきましょう。」という見方があるし、「1よくあてはまるが増えていかないといけない。」という見方をすると課題はまだある。「3あまりあてはまらない」「4全くあてはまらない。」は少数だが、これが0（ゼロ）にならないといけないのではないかという見方もある。表の見方や活用の仕方が分からない。どこに焦点をあてて注目すべきか。注目すべきところを改良していくには何をしたらいいのかというところまでもっていかないといけない。
- ③ 生徒募集に関しては、中学校の先輩が出水高校で頑張っている姿を見たり、先輩から「出水高校はいいよ。来ないか。」という働きかけが重要だと思う。出水高校の先輩が出身中学校に行き、出水高校のよさを伝える方法もある。
- ④ 口コミも大事だと思う。出水高校生は、あいさつなどもすごく良く、真面目な生徒が多いと感じる。真面目な学校に行きたいと思っている生徒は大勢いると思う。
- ⑤ 先輩からの情報が大事である。在校生が良さを伝えるというのが一番ではないか。

令和2年度 第3回学校関係者評価委員会

1 日 時

令和2年2月22日（月）16:00～16:50

2 出席者

- (1) 評価委員 4名
- (2) 出水高校 校長，教頭，事務長，進路指導主任，生徒指導主任，保健主任，
1学年主任，2学年主任，3学年主任

3 日 程

- (1) 校長あいさつ
- (2) 第2回自己評価の結果等について
- (3) 服務規律の厳正確保のための取組について
- (4) 各委員からの提言

4 委員からの意見・感想

- ① ボランティア活動が，新型コロナの影響で実施できなかったのは，やむを得ないことだと思う。数字が一人歩きすると怖いので，備考欄に考察があった方がよい。
- ② 新型コロナの感染予防ため，授業とか部活動とかに影響があったか。
→ 4月・5月の頃，休校があったが，トータルで捉えると，授業の進度にはさほど影響はなかった。
→ 5月の連休明けの対応が一番厳しかった。どのように対応していか戸惑った。9月の頃になると，だんだん対応の方法が分かってきて，体育祭もどうにか実施することができた。
- ③ ボランティア活動に関する評価が，3年生の保護者と生徒の間で大きく異なっている。どういうことか。
→ 質問内容が，保護者に対しては，「生徒はボランティア活動に参加しているか」という質問になっており，生徒に対しては「ボランティア精神を持ち，他人のためになる行動をとるよう努めている。」という質問になっている。3年生は，受験も含めて，友達のために何をするとか，そういう部分も自分自身で評価できるようになっているのではないかと捉えている。
- ④ 評価で「2・・・ややあてはまる」を選択している人数が多いのでは。
→ 迷っている人は，2を選択する。
→ 質問の文言については検討する必要がある。
- ⑤ いじめ・不登校・中途退学・生徒指導などはどういう状況か。
→ いじめに関しては，年2回アンケートを行っている。教育相談等を通じて担任・副担任で対応している。中途退学は何件かある。転学はそれより多い状況である。
- ⑥ 出水高校のアピールが足りないのではないかと。環境整備もしていかなければならないのでは。
- ⑦ 教職員の評価も2が多いが，先生方も自信をもって取り組んでもらいたい。